



発行：財団法人山形県林業公社
住所：〒990-0041 山形市緑町一丁目9番30号
電話：023-623-3505 FAX：023-623-3530

ホームページ：<http://business3.plala.or.jp/y-rkousy/>
メールアドレス：y-ringyou@atlas.plala.or.jp

《契約期間延長協定説明会と土地所有者現地確認》



庄内町・鶴岡市
間伐・作業路補修等を実施
立川中村 スギ19.38ha
松の木 スギ27.00ha

↓航空写真による状況確認



今年度、出羽庄内地区森林協議会管内の庄内町・鶴岡市・旧朝日村・旧櫛引町の4か所で契約期間延長協定の説明会を実施しました。

説明会に先立ち、各地区の土地所有者の皆様へ、契約林地の今年度の事業実施状況や造林木の生育状況を確認していただくため、現地確認をお願いしました。

植林当時から携わって、林地を熟知している方から、山に来るのは初めてという世代交代した方々まで現地をご覧いただき、それぞれに格別の思いがあったようです。

現地では、搬出方法や収入の時期、長伐期・非皆伐施業には欠かせない路網の整備状況や計画など、担当者によくの質問が投げかけられました。

初めて社営林を目にした方々からは、祖父や父には話は聞いていたが、どこにあるのかもわからなかった。自分たちの代で終わる仕事ではないことだし、これからもこのような会議や現地確認の機会を設けてほしい、との声が寄せられました。

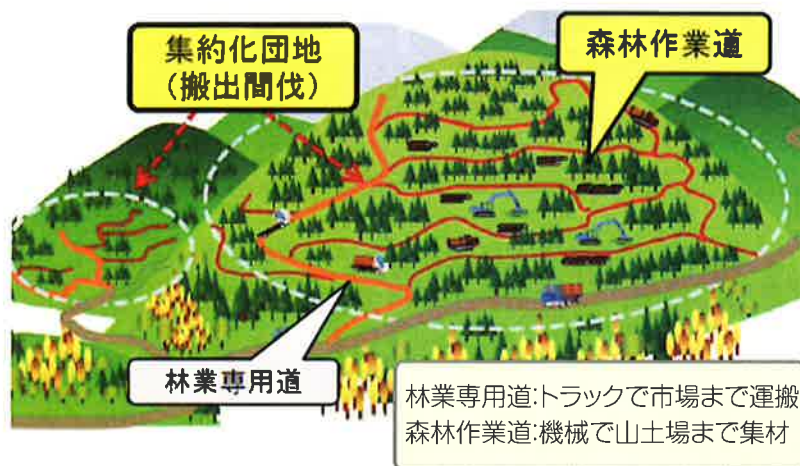
庄内地区では、近年の傾向である気候の急変による豪雨などにより作業路が被災し通行不能となった箇所もあり、現地確認を希望されたすべての方々をご案内することができませんでしたが、多くの所有者の方々に、契約林地の状況を見ていただけるよう今後もこのような機会の設定を継続していきたいと考えております。

公社が進めている「長伐期・非皆伐施業」につきましては、時代の要請に応えるべく木材の安定供給と森林の公益的機能の発揮の両立を目指すためのものですが、この推進のためには、契約期間の延長が不可欠であります。これらの具体的な実施については、各々の社営林の生育状況や路網計画等の条件を踏まえ、契約者の皆さまのご意見を聞きながら適切に実施してまいりたいと考えておりますので、さらなるご理解をお願い申し上げます。

尚、来年度は主に最上地区で説明会を予定しております。

《山形県林業公社の路網整備について》

社営林の立木を有利に販売していくためには、路網の整備が必要不可欠です。現在もこうした路網整備を重点的に進めておりますが、現状の整備水準では確実な労働生産性の向上につながっていない状況です。こうした背景を受け、公社では昨年度、新たに「路網整備指針」を策定し積極的に路網整備を進めております。この中では、有効な各種補助制度を活用しながら平成31年度までの10年間で、毎年度20kmの整備を進める方針としております。これらの整備にあたっては、公社のみではなく隣接する所有者の森林にも有効に活用できるような路網配置や、公社を核とした集約団地をつくりながら進めてまいりたいと考えておりますので、契約者の皆様のご協力をお願いいたします。



《やまぎん蔵王国定公園の森》

山形銀行、公社、山形県の3者が連携・協働して森づくりを進める「やまがた絆(きずな)の森」協定が締結され、今年度、「やまぎん蔵王国定公園の森」事業がスタートしました。この事業は、蔵王国定公園周辺の公社造林地において平成29年3月までの7ヵ年間の森林整備による二酸化炭素吸収量でカーボンオフセット(二酸化炭素排出量相殺)を行う東北初の企業資金提供型の森林整備事業です。



上山市菖蒲公社造林地の間伐施行地

やまぎん蔵王国定公園の森で実施した箇所

森林整備箇所	整備内容	事業実績
山形市 新山	間伐	3.84ha
上山市 菖蒲	間伐	7.00ha
上山市 大森	枝打ち 区域測量	2.00ha 750.00m
上山市 大洞山	間伐 作業路開設	10.16ha 1,564.20m

林業公社とみどり推進機構の機能統合について 林業公社事務所が山形市長谷堂へ移転

林業公社とみどり推進機構の機能充実と、両財団の持つマンパワーを引き出し県民サービスの向上を図る目的で、平成23年4月1日から労働力部門の機能が統合されることとなりました。

このような流れの中、昨年4月から二つの法人の理事長、副理事長、専務理事、事務局長を同一人にする、いわゆる兼務化を実施したところであります。更に今年4月からは、第二段階として、①林業公社がみどり推進機構の事務所に移転し、事務所のワンフロア化をすること ②林業公社に設置される林業労働力確保支援センターとみどり推進機構で担当している林業従事者育成事業を統合すること ③職員の兼務化を更に進めることとしております。サービスの向上に向け、更に努力をしていく所存ですので、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。